

# 進捗報告書（実行団体）

事業名:	不登校の子どもの居場所づくり
資金分配団体:	特定非営利活動法人とちぎボランティアネットワーク
実行団体名:	特定非営利活動法人風車
実施時期:	2021年6月～2022年2月
事業対象地域:	栃木県
事業対象者:	不登校やひきこもりで悩む子供たち

Version 1.2

日付: 2021年10月23日

## I. 事業概要

事業概要
現在活動している居場所「風の家」にて大学生や教職経験者による無料の学習支援を通して不登校や引きこもりになっている子供たちが学習の遅れを少しでも取り戻してもらう。また、貧困問題や何らかの理由で塾に通えない子どもたちの支援に繋げる。勉強だけでなく、様々な悩みを話せる居場所の役割も担う。また、運営を所属大学生や精神的な障がいをもっていることで社会に溶け込むことが難しい人たちが行うことにより、サポートをする側の自己実現や自己有用感の向上につながる。若者の中で社会貢献に対する意識を高め、助け合いの精神を育むことが期待できる。 SNSや広報誌を通して、活動を地域住民に発信し、支援を得る仕組みを作る。

## II. 進捗報告の概要

総括
学習支援については、大学生たちの協力により子供たちも勉強だけでなくゲームをしたり工作をしたりと楽しく時間を過ごすことができています。 タブレットを導入したことで自ら調べものをしたり動画を見たりなど障がいの仲間にとっても楽しい時間と子供たちとの会話の話題に繋がっている。緊急事態宣言による影響もあり人数や会話など、かなりの制限や気づかいでもっと多くの子どもたちに利用を呼びかけたかったが、密になってしまうので、思うように活動ができなかった部分もあった。できれば近くに集まってわいわいがやが賑やかにやりたいと思う。

## III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
学習の遅れを少しでも取り戻すことと毎日だけでなく一日数時間でもいいので学校通える時間ができるようになったり、子どもの自己肯定感を向上し、保護者の不安も少しずつ取り除くことができる。 タブレットを活用した学習を不登校や塾に通えない子供たちにも提供する。 運営の大学生や障がいを持つ人が支援を通して自己実現を実感する	学生たちが関わることで、子どもたちも無理な気づかいや遠慮をせずに勉強をしたりゲームをしたりと楽しく時間を過ごすようになった。 また、タブレットを活用することで自ら学ぶことの面白さや学習への意欲にもつながった。 毎週3名～5名の子どもたちと障がいの男子が通っている（小学生男子1名女子2名、中学生男子1名女子1名、障がいの男子1名） 毎回3名～4名の大学生たちが支援をしてくれている。 学習支援の時間内は、基本的には親たちは一緒にいないこととしているが、子ども同士もかなり打ち解けてきており子どもたちが学習支援の時間を楽しみにしているということで子供たちだけでなく保護者にも安心とホッとできる時間を持ってもらうことができた。

活動	進捗状況	概要
無料の学習支援 タブレットの購入と利用 ネット環境整備 ホームページ作成	計画通り	

## IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
コロナの問題もあり、人数制限やソーシャルディスタンスなど近く集まってお喋りしたり近くで勉強を見てあげることも気遣いをしなければならず思うようにできなかった部分もありとにかく完全なコロナの終息を願うばかりである。不登校の子どもの数はかなり増えており、不登校から引きこもりになってしまう人を減らすためにも様々な年代や同じような悩みを経験した人や同じように悩んでいる人たちが気軽に集える居場所の理解と確立をもっともっていかねばならないと思う。残念なことにも周りの目や世間体を気にして保護者自身が居場所に子どもを連れ出せないといった状況も少なくはない。学習支援も含め、居場所を必要としている子どもたちが来やすくなる環境づくりも進めていかなければならないと思う。それには、小学校や中学校、行政との情報共有（個人情報を守りながら）や問題点の解決策の話し合いなど、連携強化と応援をもらいながら学校と保護者と子どもと風の家との繋がりを深めていかなければならないと思う。まだまだコロナに対しての行動制限はあるが無理しすぎず焦らずに今できることを続けていくことで不登校に対する偏見をなくし居場所の必要性を理解してもらい協力の輪を広げていきたいと思う。また、現在の学生たちが卒業や留学などでこれなくなった場合に次に協力してくれる学生の繋がりがもつっていかねばならないと思う。

## V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥0	¥700,000	¥700,000	¥268,543	38%
	管理的経費	¥0	¥120,000	¥120,000	¥0	0%
合計		¥0	¥820,000	¥820,000	¥268,543	33%
補足説明						

## VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>緊急事態宣言により活動制限と感染予防対策の実施については、検温、消毒、マスク着用、換気、ソーシャルディスタンス、飛沫パネルの設置などかなりの気づかいと気疲れもあったが予防対策をしっかりとすることで、感染者をだすこともなく居場所事業を続けることができた。</p> <p>コロナ感染者も減り状況は落ち着いてきたが今後も衛生面での配慮や感染予防対策は続けていかなければならないと思う。</p> <p>居場所を必要としている子どもたちはたくさんいるが、来てもらうことに繋げるには時間もかかるし、周りの理解と協力が大切だと思う。今後は、行政や学校を通じて居場所の紹介などをもっとしてもらおうことで必要としている子どもや保護者が来やすい環境をつくっていききたいと思う。</p>

## VII. その他

自由記述

## VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	11月4日の下野新聞の県北版に風車主催のイベント「市歴史探検とゴミ拾いウォーキング」の記事が掲載された。
広報制作物等	有	風車のホームページ作成 <a href="https://kazaguruma-yaita.jimdofree.com">https://kazaguruma-yaita.jimdofree.com</a>
報告書等	無	

## IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	いいえ	